

株主懇談会 資料

当社の概況について

平成25年6月27日

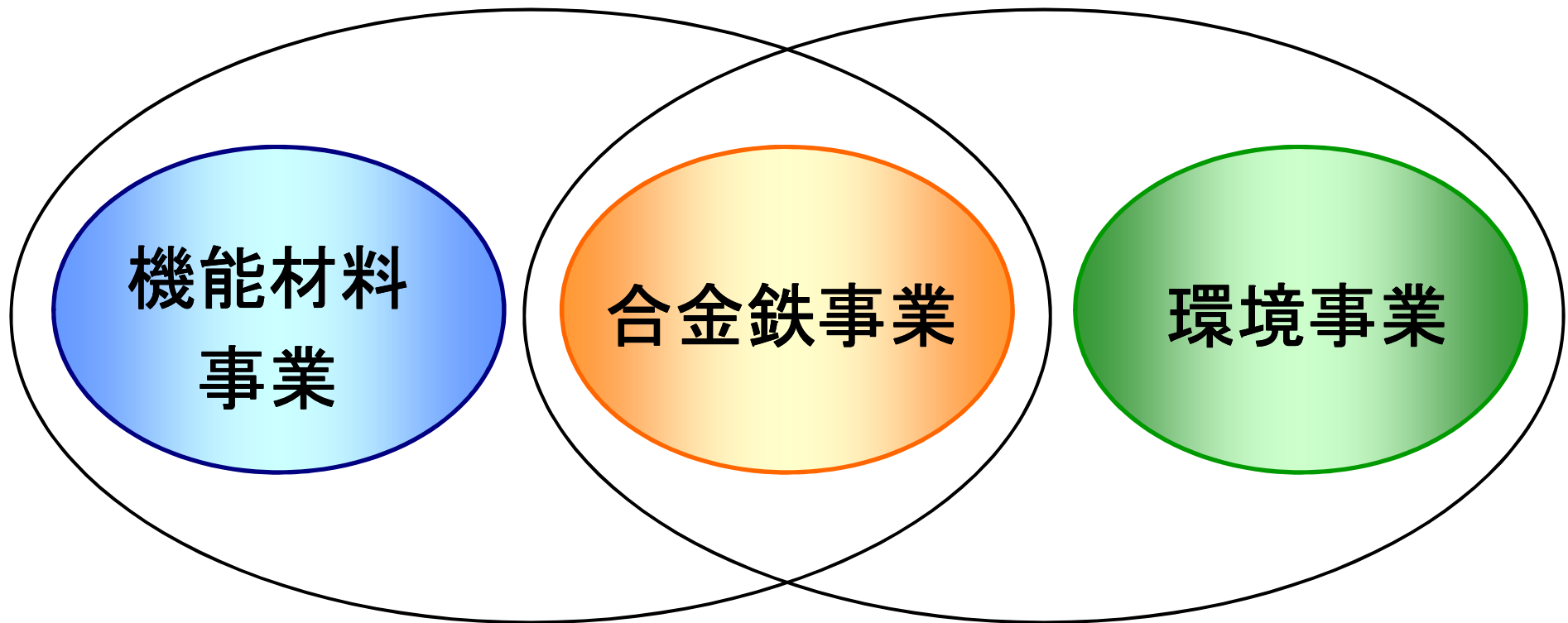
中央電気工業株式会社

目次

I. 当社の事業	P1～P2
II. 業績推移	P3～P5
III. 主な事業の動向	P6～P13
IV. 経営ビジョン	P14
最後に	P15

I. 当社の事業

< 当社の事業領域 >



事業内容と主要製品



合金鉄事業
(鹿島工場)

鉄鋼業に不可欠な副原料である
マンガン系合金鉄の製造販売



環境事業
(鹿島工場)

焼却灰等廃棄物を溶融固化
無害化し、リサイクル処理

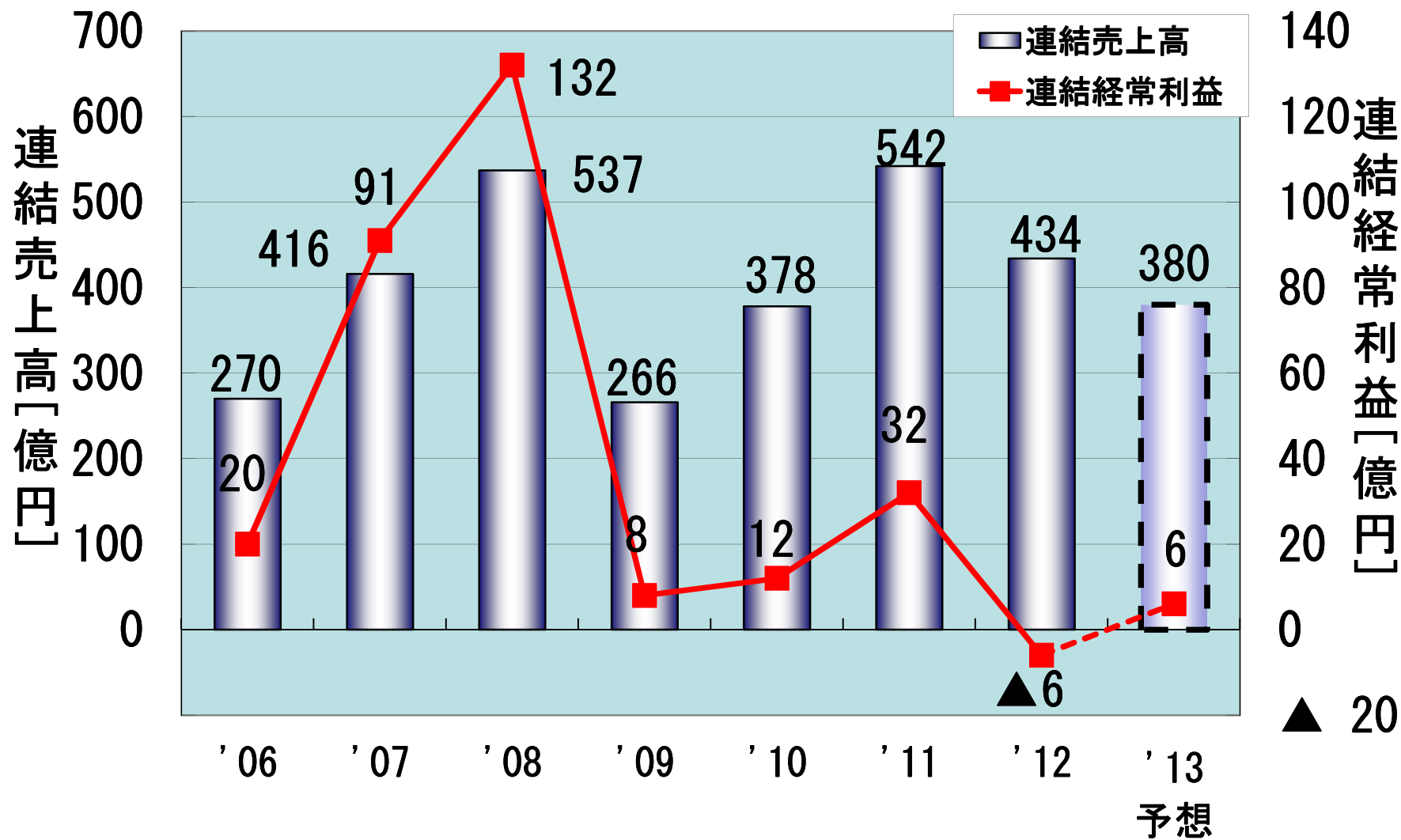


機能材料事業
(妙高工場)
(中電レアアース)
(ベトナムレアアース)

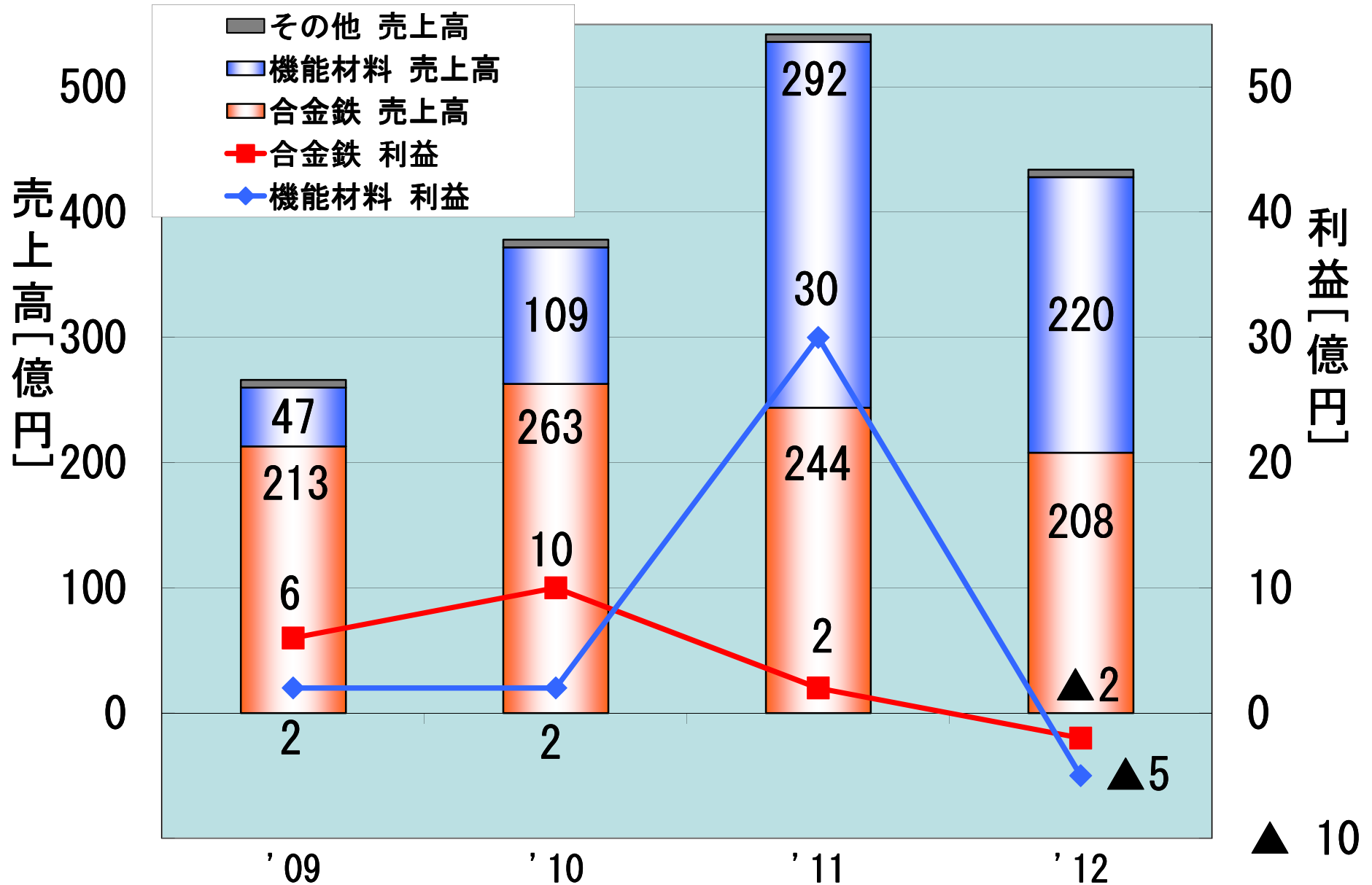
二次電池正極・負極材料、
磁石合金材料、マンガン系
無機化学品の製造販売

Ⅱ. 業績推移

連結売上高・經常利益



セグメント情報



2013年度業績予想

☆合金鉄

円高是正により市況回復傾向

販売数量の減少懸念

鉍石・電力購入単価アップ

☆機能材料

水素吸蔵合金の需要は旺盛

レアアース価格は足元下落傾向

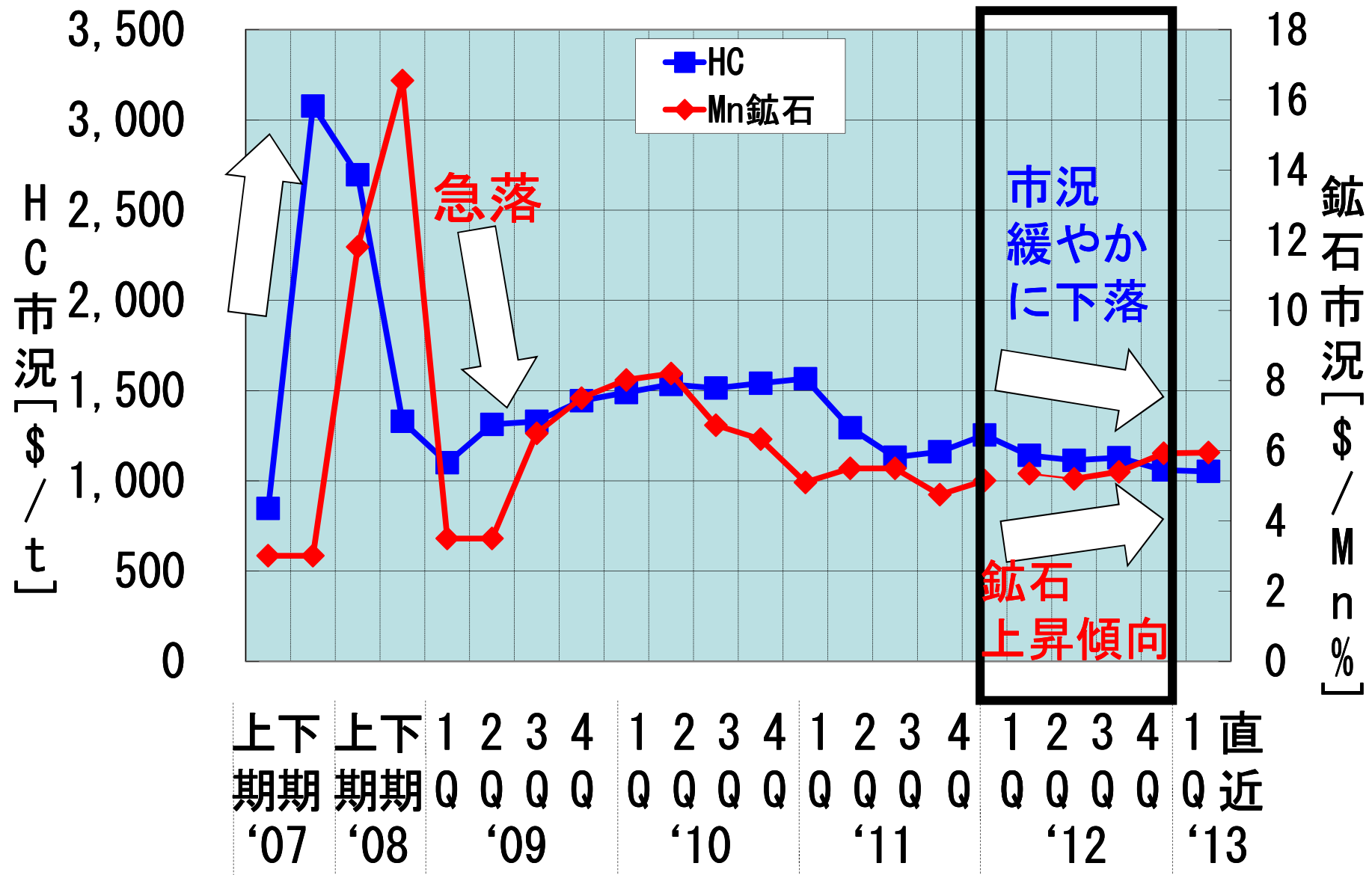
通期で6億円の黒字予想

Ⅲ. 主要な事業の動向

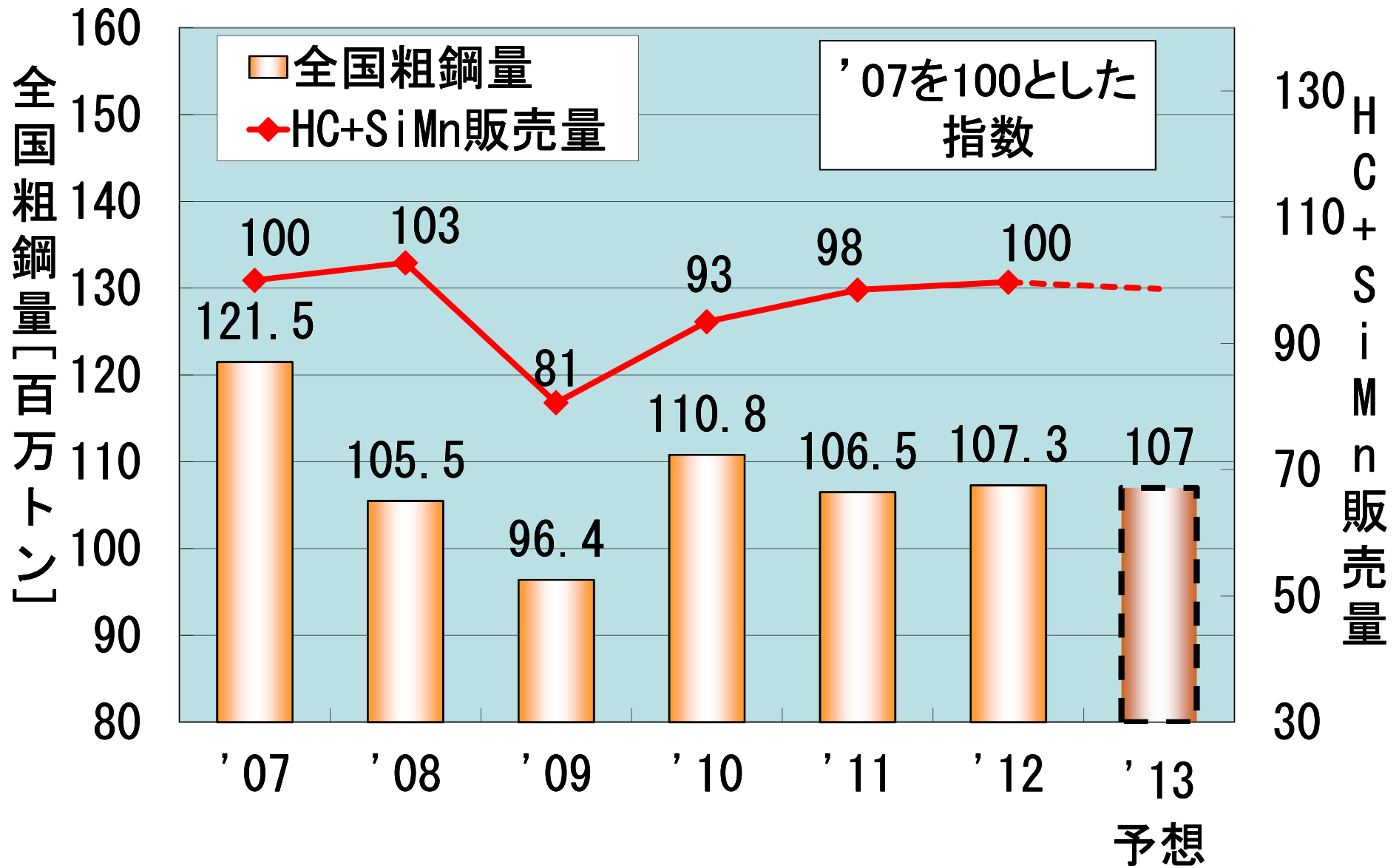
(1) 合金鉄事業

- ①合金鉄市況は円高是正により
年度末に回復したが足元は横ばい
他方、マンガン鉱石価格は若干上昇傾向
販売数量は粗鋼生産動向によっては減少の懸念
- ②電力価格上昇に対応した最適生産体制の構築
- ③マレーシアでの合金鉄プロジェクトの有効活用

合金鉄市況およびマンガン鉱石市況推移



全国粗鋼量と当社HC+SiMn販売量

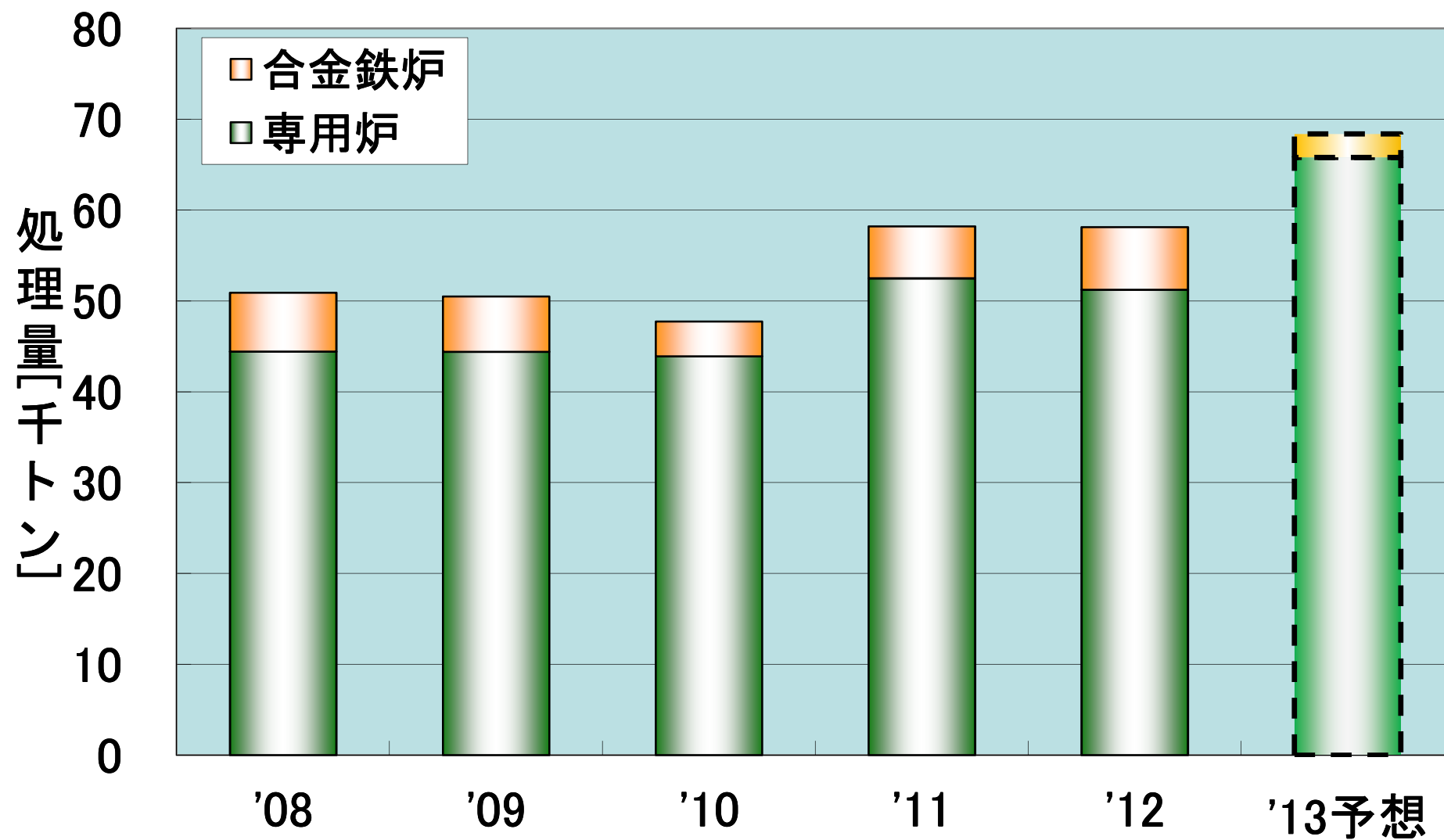


(2) 環境事業

- ① 1995年に民間企業として日本で初めて
焼却灰溶融処理を開始
- ②当初、合金鉄炉活用でスタート後、
灰溶融専用炉2基を建設
『廃棄物溶融リサイクルセンター』に
- ③処理許可量のアップにより
年間約7万トン処理を目指します。




社会貢献と誠実・堅実な運営

環境事業（処理量）推移



(3) 機能材料事業

①機能材料事業のラインナップ

二次電池材料		
ニッケル水素電池 	負極材料	水素吸蔵合金 <ハイブリッド車用 世界No.1サプライヤー>
リチウムイオン電池 	正極材料	高純度硫酸マンガン <世界No.1のサプライヤー>
	負極材料	黒鉛、合金系材料
磁石合金		
希土類磁石合金 		Nd Fe B磁石合金 <業界最高レベルの性能>
マンガン系無機化学品		硫酸マンガン、 炭酸マンガン他

②事業拡大への取り組み

- ・ ハイブリッド車年間130万台に対応した
ニッケル水素電池用負極材生産体制確立
→溶解炉一基増設（本年10月完成予定）
- ・ リチウムイオン電池事業の基盤確立
→黒鉛系の生産性向上のため
妙高工場集約
- ・ レアアースの安定調達
→モリコープ社とのアライアンスと
ベトナムでのレアアース電解能力拡大

事業内容と主要製品



合金鉄事業
(鹿島工場)

鉄鋼業に不可欠な副原料である
マンガン系合金鉄の製造販売



環境事業
(鹿島工場)

焼却灰等廃棄物を溶融固化
無害化し、リサイクル処理



機能材料事業
(妙高工場)
(和歌山工場)
(ベトナムレアアース)

二次電池正極・負極材料、
磁石合金材料、マンガン系
無機化学品の製造販売

IV. 経営ビジョン

未来のエネルギー基盤を支える
材料メーカーとして社会に貢献

合金鉄・環境

事業領域

電池・磁石

商品と製造技術の
イノベーション

経営の透明性
ステークホルダーの信頼

本日はありがとうございました。

【ホームページアドレス】

<http://www.chu-den.co.jp>

以上